

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑪ 公開特許公報(A)

昭61-208041

⑫ Int.Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和61年(1986)9月16日

G 03 B 21/62
H 04 N 5/74

8306-2H
7245-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

⑭ 発明の名称 背面投影スクリーン

⑮ 特 願 昭60-47936

⑯ 出 願 昭60(1985)3月11日

⑰ 発 明 者 矢 田 幸 男 東京都中央区京橋二丁目3番19号 三菱レイヨン株式会社内

⑱ 発 明 者 鈴 木 信 吾 川崎市多摩区登戸3816番地 三菱レイヨン株式会社内

⑲ 出 願 人 三菱レイヨン株式会社 東京都中央区京橋2丁目3番19号

⑳ 代 理 人 弁理士 吉沢 敏夫

明 細 書

1. 発明の名称

背面投影スクリーン

2. 特許請求の範囲

1. 背面側から光を急角度で入射させて像を観察するスクリーンであつて、この入射面に円弧状に延びる多数のプリズム群を設けると共に、該プリズム群を構成する個々のプリズムに全反射面を設け、入射した光が全反射面で全反射して観察側に出射するように構成したことを特徴とする背面投影スクリーン。

2. 多数のプリズム群の円弧が同心円状であることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の背面投影スクリーン。

3. 投影用の光源をP、スクリーンを含む平面上での円弧の中心をOとしたとき、線分OPが上記スクリーンを含む平面に対して垂直であることを特徴とする特許請求の範囲第2項記載の背面投影スクリーン。

4. 観察側に出射する光線が、すべてスクリーン面に対して垂直となる平行光であることを特徴とする特許請求の範囲第1項、第2項または第3項記載の背面投影スクリーン。

5. 観察側に垂直方向に延びるレンチキュラーレンズ面を形成したことを特徴とする特許請求の範囲第1項、第2項、第3項または第4項記載の背面投影スクリーン。

6. 全反射面を備えたレンチキュラーレンズ面を形成したことを特徴とする特許請求の範囲第5項記載の背面投影スクリーン。

7. 観察側にサーキュラーフレネルレンズを形成したことを特徴とする特許請求の範囲第1項、第2項、第3項、第4項、第5項または第6項記載の背面投影スクリーン。

8. スクリーンを構成する基材に光拡散手段を施したことを特徴とする特許請求の範囲第1項、第2項、第3項、第4項、第5項、第6項または第7項記載の背面投影スクリーン。

9. レンチキュラーレンズ面を有する別体のシ